

製品保証書（保証規定）

保証期間（本体）	お買い上げ日より3ヶ月間/無料完全修理		
※お買上年月日	年	月	日
品番			
※お客様様	ご住所	□□□-□□□□	
	お名前	様	TEL □□□□□□□□
※販売店	住所	□□□-□□□□	
	店名	品番 TAS-10	
	TEL		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

●修理メモ	修理実施日	修理内容	担当者

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店までご連絡下さい。

尚、お買いあげ年月日、販売店名など記入漏れがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当社が無料修理いたします。

ただし、郵送いただく場合の送料費用・梱包費用などはお客様のご負担となります。

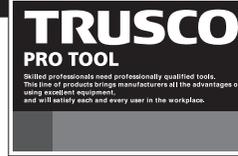
2. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。

- 作業者の誤った操作による故障、及び事故についての保証。
- 保証期間を経過したツールの修理、及び修理の際に本状の提示がなされなかった場合。
- ツールの改造による故障・損傷。
- 弊社または弊社が特に認めた特約店の技術者以外の者によって修理、調整、改造が行われた後に生じた故障の修理。
- ラバー、パッド、オイル等の消耗による交換。
- 普通の保守点検作業に関する事項。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎ 0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<http://www.orange-book.com/>

1912

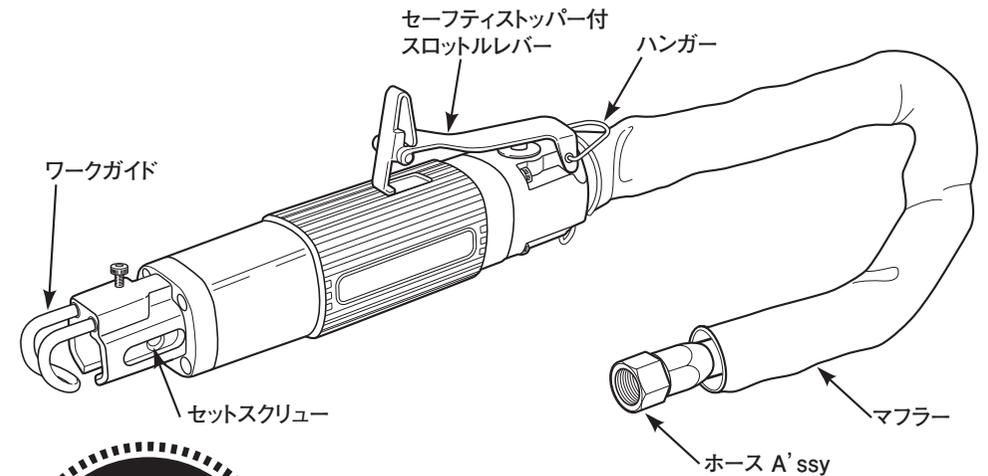


取扱説明書

エアソー

TAS-10

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。お使いになる前に、取扱い上の注意をよくお読みになり、正しく効果的にご使用いただくようお願い申し上げます。



型式名	切断能力	ストローク長	ストローク数	全長	空気消費量	質量	使用空気圧	ホース取付口
TAS-10	鉄板1.0mm	10mm	5000回/分	201mm	0.3m ³ /min	1.06kg	0.62MPa	NPT 1/4

標準付属品：ソーブレード24山×1、ソーブレード32山×1、3mmHex.レンチ×1

安全のためのエアーツール取扱上のご注意

安全上のご注意事項

1. 作業に適した服装で行って下さい。

作動部からまき散らさないよう袖口の縮んだ服装で、ネクタイや装飾品等は身につけないで作業して下さい。
野外作業では、特に滑りにくいゴム底の靴をお勧めします。



2. 安全保護具を着用して下さい。

作業環境、作業状況によって、保護メガネ・保安帽・保護マスク・耳栓をご使用下さい。

3. 関係者以外は近づけないでください。

作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特に子供は危険です。

4. 作業環境は明るく、きれいにして下さい。

手もとを明るく、特に足もとの乱れは危険です。作業場は十分に明るくし、整理整頓を心がけて下さい。

5. 相当の振動や騒音を感じたら。

エアーツールには少なからず振動や騒音が発生します。使用中に不快感や苦痛を感じたら、作業を中断し、まず医師に相談して下さい。

6. 正しい姿勢で作業して下さい。

無理な姿勢での作業は腰や足・手を傷める危険があります。バランスの良い姿勢で作業して下さい。

取扱上のご注意事項

1. エアーツールを投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

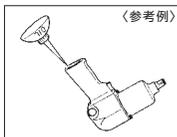
精密な部品が組み合っています。強い衝撃により、欠けたり、外れたり、破損したり、故障の原因となりますのでご注意ください。

2. 無負荷（空回し）で作動させないで下さい。

回転により先端工具又はピンが飛び恐れがあるばかりでなく、焼き付きや部品の早期摩耗等故障の原因となりますので、絶対に無負荷で作動させないで下さい。

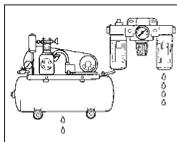
3. 常に、注油を怠らないようにして下さい。

エアーマーターの内部は、コンプレッサーからの水分による酸性と高速回転による磨耗がたえず行なわれているため、錆びやすくなっています。性能を維持するために、定期的に良質スピンドル油、タービンオイル等を注油して下さい。



4. ホコリ・ゴミのない清浄な乾燥した圧縮空気を供給して下さい。

水気やホコリ・ゴミは錆や焼付きの原因となりツールの寿命を縮めます。使用後はコンプレッサー・タンク内の排水・配管内の排水を忘れずに行って下さい。



7. エアーツールの回転部に絶対触らないようにして下さい。

作動中の回転部に直接触れたり、触れる恐れのある動作は絶対にしないで下さい。

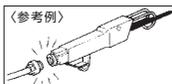
8. 引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業は止めて下さい。

エアーツールには作業中火花を発生するものがあります。ガソリン・ガス・塗料・接着剤など引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業はお避け下さい。



9. 先端工具を交換する時は、必ずホースを外して行って下さい。

不用意に始動するとケガのもととなりますのでご注意ください。



10. 無理に分解や改造はしないで下さい。

専門家以外の方が、分解や改造をしますと、故障の原因やケガのもととなり、大変危険です。

11. 先端工具・部品類がしっかりと取り付けられているか確認して下さい。

使用する前に、先端工具がしっかりと取り付けられているか、各部のネジ類が緩んだり、脱落していないか必ず、確認して下さい。



5. 作業空気圧は0.62~0.79MPa(6.3~8kgf/cm²)の間の一定空気圧で使用して下さい。

圧力が低いと性能を発揮できず、高圧で使用すると各部品の磨耗を早め故障要因となります。配管のホース取り付け口に減圧弁やレギュレーターを設置し、一定空気圧で使用して下さい。

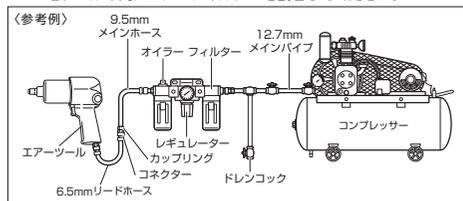
6. 規定のホースをご使用下さい。

規定ホース内径以下のものを使用すると流量が不足し、十分な性能が発揮できません。規定内径以上のものをご使用下さい。又、ホースは10mにつき約0.09MPa(1kgf/cm²)ほど圧力が低下しますので、長く延長させないで下さい。

7. 配管は下記の図の要領で行って下さい。

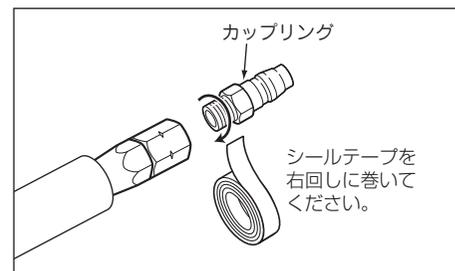
これを完全に行えば、空気圧の低下を防止し、作業効率を向上させ、エアーツールの故障防止にもなり、経済的で安全です。

注) エアーツールの不具合に、フィルターを設置しなかったためにゴミが詰まり動作不良になることがあります。コンプレッサーとツールの間にエアフィルターを装着してください。

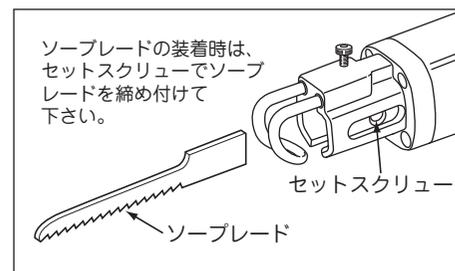


ご使用方法 TAS-10

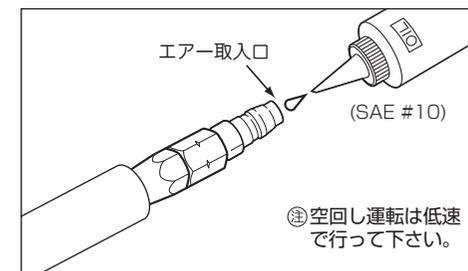
1. カップリングのネジ部に時計回り(右)にシールテープを巻き付け、エアもれのないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。



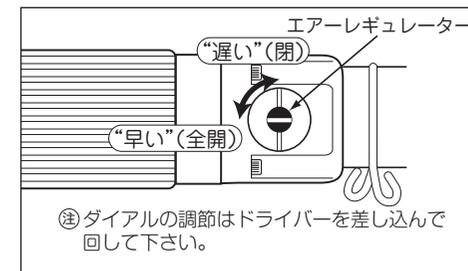
3. 給油が終わったら、いったんエアホースから、カップリングを外し、エアをしゃ断してからソーブレードを装着して下さい。そしてセットスクリューでしっかりと固定して下さい。



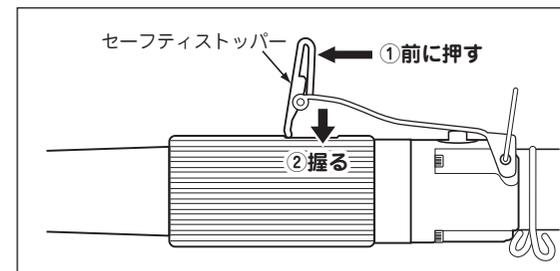
2. 作業前にエア取入口より、スピンドル油かタービンオイルを1~2滴入れて、軽く空回し運転を行ない、可動部分に油をなじませて下さい。



4. エアレギュレーターの調節はツールに対して、ヨコの位置で回転が“早い”(全開)となり、タテの位置にすると“遅い”(閉)状態となります。



5. スロットルレバーはセーフティストッパーを押してスタートさせて下さい。



TAS-10 ⚠️ 取扱上のご注意

- ブレードの異なったサイズ、形状のものは絶対に使用しないで下さい。
- 作業中に、ブレードに負荷がかかった場合、ブレードが折れたりしますので無理やり作動させず、いったんスイッチを切ってから、

- 再度やり直して下さい。
- ソーブレードやヤスリの交換時には、必ずエアホースを外してから行って下さい。
- 加工時には、加工材をバイス等でしっかりと保持して下さい。